

2025 年 10 月吉日

第 11 回 ASDO 構造勉強会のお知らせ 兼 若手交流委員会のお知らせ



講師 名和研二 先生

「wander・ワンダー・wonder」ストラクチャー
-不完全連続体としての社会と不完全なる私事-

(一社) 東京構造設計事務所協会(ASDO) 研修委員会
同 若手交流委員会

この度、第 11 回 ASDO 構造勉強会を開催しますので、お知らせいたします。

今回は、名和研二先生にお越しいただきます。名和先生は、2023 年第 18 回日本構造デザイン賞の受賞も記憶に新しい、ユニークな日本の構造家のひとりです。建築関係誌等への作品の掲載や投稿なども数多く、チャレンジングな作品を実現されています。今回は設計に関わるお話はもちろんのこと、構造設計者の働き方へのビジョンやキャリアデザイン等に関しても伺う予定です。

日頃、外部の同業者と話す機会が少ない若手の構造設計者は多いと思われます。多様な歩みで社会と接していく構造家との交流は、大きな刺激になるに違いありません。講演の後にはパネルディスカッションや懇親会を企画しており、楽しい時間になると思います。ASDO 会員外の方、構造設計業務の関係者、学生、その他の方々のご参加も歓迎いたします。是非ご参加ください。

なお、オンラインイベントのため機材や通信トラブルが生じた場合、中断することもございます。ご了承ください。

—記—

- 日時 2025 年 11 月 14 日 (金) 18:45～：zoom 入室開始
19:00～20:00 講演
20:00～20:30 パネルディスカッション, 質問タイム
21:00～ 懇親会(対面参加者のみ会場近隣の飲食店で行います)
(プログラム、内容は変更となることがございます。)
- 場所 オンライン：Zoom または youtube ライブ配信
対面会場：親交設計〒162-0801
東京都新宿区山吹町 337-5 都住創山吹町ビル 401
- 参加費 オンライン：無料
対面会場 勉強会：無料、懇親会：実費 (当日徴収させていただきます)
- 定員 オンライン なし
対面会場 定員 20 名程度

※申し込み多数の場合、ASDO 正会員、準会員を優先します。

問合せ先 ASDO 研修委員会 e-mail : kensyu@asdo.or.jp

(※ @は半角に置き換えて下さい。)

申込締切日 2025 年 11 月 11 日 (火)

お申込みは、以下のお申込みフォームにてお願いします。

→<https://benkyokai11.peatix.com>



□講師 名和 研二 (なわ けんじ) 氏 プロフィール

1970 年 長野県諏訪生まれ
1994 年 東京理科大学理工学部建築学科卒業
1998 年 EDH 遠藤設計室入社
1999 年 池田昌弘建築研究所入社
2000 年 なわけんジム (すわ製作所) 設立



[主な著書]

- ・ヴィヴィッド・テクノロジー—建築を触発する構造デザイン (共著,学芸出版社,2007)
- ・ハニカムチューブの建築 (共著,新建築社,2006)
- ・構造設計を仕事にする: 思考と技術・独立と働き方 (共著,学芸出版社,2019)

[主な作品]

- ・門型の家 (設計: 眞田大輔+名和研二/すわ製作所,2007)
- ・2004 (設計: 中山英之,2008)
- ・すごろくハウス (設計: 鈴木えいじ/大建 met,2009)
- ・空飛ぶジュータン (設計: 近藤春司,2010)
- ・すごろくオフィス (設計: 平野勝雅・布村葉子/大建 met,2012)
- ・潜水土のためのグラス・ハウス (設計: 中藺哲也/ナフ・アーキテクト&デザイン,2012)
- ・トレッタみよし (設計: 中藺哲也 / ナフ・アーキテクト&デザイン,広島大学,2015)
- ・KOYA (設計: SUMA/須磨一清,2015)
- ・堂前の家 (設計: Life style 工房 安齋好太郎,2018)
- ・soil house (設計: 安齋好太郎/ADX,2018)
- ・KITOKI (設計: 安齋好太郎/ADX,2022)



「KITOKI」SRC フレーム+W 床層入れ子建築
(設計: 安齋好太郎/ADX,2022,撮影: 新建築社)